

# 新潟労福協

No.3 2010年10月22日  
一般社団法人 新潟県労働者福祉協議会  
950-0965 新潟市中央区新光町6番地2  
Tel 025-281-0890 Fax 025-281-0891  
E-mail: ni-rfk@beige.plala.or.jp  
URL <http://niigata.rofuku.net/>  
発行人 江花 和郎

## 第20回新潟県労働者駅伝大会開催

今年二十歳を迎える赤田一磨さん（東京電力柏崎刈羽チーム）が  
元気に、さわやかに「選手宣誓」



## 東北電力ビッグスワンを会場に！ 第20回新潟県勤労者駅伝大会 参加74チームが好天の中で競技を満喫

第1回大会が1991年5月に開催され、本年9月18日実施された新潟県勤労者駅伝大会は記念すべき第20回目の開催となりました。新潟県労福協と共に主催する連合新潟の結成20周年事業として、会場・東北電力ビッグスワンに74チームが参集して盛大に実施されました。

江花実行委員長が主催者挨拶、続いて第1回開催年に生まれ、二十歳を迎える赤田一磨さん（東京電力柏崎刈羽チーム）が元気に選手宣誓。

大会の運営は、連合新潟・新潟県労福協関係者の他、新潟市中央陸上競技協会、新潟大学・新潟薬科大学・新潟医療福祉大学の陸上部学生の皆様方から大奮闘いただきました。

大きなトラブルもなく無事第20回記念大会を行われたことは全関係者のご協力の賜です。たいへんご苦労様でした。

### ☆☆☆ 上位入賞者 ☆☆☆

優 勝	十日町市役所A	1時間18分57秒
第2位	十日町地域消防署A	1時間21分43秒
第3位	東京電力柏崎刈羽	1時間24分28秒
第4位	糸魚川市役所駅伝競走部	1時間26分12秒
第5位	Panasonic新井A	1時間27分26秒
第6位	J P 労組新潟A	1時間27分37秒
第7位	新潟県庁信濃川走友会	1時間29分01秒
第8位	十日町地域消防署B	1時間32分04秒
第9位	小千谷市役所	1時間32分13秒
第10位	コロナアスリートクラブ	1時間32分53秒
第11位	佐渡市職員労働組合	1時間32分55秒
第12位	日曹A	1時間33分43秒
第13位	ラン・R U N・乱	1時間33分55秒
第14位	川岸らんなーずA	1時間35分02秒
第15位	三洋労組新潟支部	1時間35分58秒
第16位	JR新潟アスリート俱楽部	1時間36分44秒
第17位	十日町市役所E	1時間37分16秒
第18位	新発田市職労R C	1時間39分03秒
第19位	日曹B	1時間39分15秒
第20位	新光A C	1時間39分38秒



激闘の後の表彰式

### LSC活動交流

## 静岡県LSC代表7名が来新

県民へのアピール力向上の必要性を実感

9月10日(金)静岡県ライフサポートセンターから7名の代表団が新潟県LSCを視察訪問されました。



視察団一行は会長、事務局長、コーディネーター4名と事務局1名で、新潟は県LSCの他、地域LSCコーディネーターと第3次設置予定地域の2か所の連合地協から計14名が参加して実施されました。

両県LSCから活動概要が話された後、各コーディネーター間で忌憚のない、日頃の活動実態や苦労話について意見交換が展開されました。特徴的なこととして、静岡は県内を3ブロック制にして広報の集中化を図りながら、サテライト化を進めていること。新潟は、地域LSCを張り付けてから事業実態に即して、コアとサテライトに再編していました。

静岡の相談事業の受付件数は、年々増加傾向が続き、年間では1千件を超えるペースです。県民へのアピール力の差を実感させられました。また、3ブロックがそれぞれ均等に増加しているのに対して、新潟では地域LSC間の格差が拡大している点が浮き彫りとなっていました。

地域に貢献するNPOや  
市民活動団体の力になりたい！

2010年度「NPO等助成事業」は、  
18団体に総額813.8万円を助成しました。

地域の  
幸せと力に

【当財団の助成事業】  
新潟県労働金庫からの寄付金1億円を基金に、平成15年から  
10年間の計画  
毎年1,000万円をNPO等市民活動団体に助成することで、  
勤労者・県民の社会的・経済的・文化的地位の向上に寄与することを目的としています。

〒951-8113 新潟市中央区寄居町332番地38 新潟県労働金庫内  
**(財)新潟県勤労者福祉厚生財団**



すべての人に働きがいのある  
人間らしい仕事を！

10月7日は  
ディーセントワーク世界行動デー

でした。

連合は人間らしい働き方の実現を  
目指しています！

連合新潟  
第20回年次大会

日時 11月5日(金)  
13:30~  
場所 万代シルバー  
ホテル

第17回少年少女ハバロフスク友好の旅  
**体験が成長につながることに期待**  
児童・男女各4名と引率者の計12名が参加



第17回を迎えた少年少女ハバロフスク友好の旅は総勢12名（引率・通訳4名、児童8名）が8月4日から8日間の日程で実施されました。

本年度の友好の旅は、連合新潟小島晋副事務局長を団長にハバロフスク市「子供の世界」キャンプ場を訪れて開催されました。空港から30~40分そして市内アクセスも大変便利な施設で、行政・企業・労働組合など社会全体で子供達の3週間のキャンプ生活支援がなされているとのこと。実際のキャンプ場は水洗トイレ・シャワー付きの宿舎で、食事は調理師が担当、運動場・イベント会場を備えた立派な施設です。

キャンプ場での生活では、一番心配していた食

事は非常に美味しく、食べられない子供はいなく用意した非常食は使わずに済みました。毎日、3食+おやつが2食というものでした。

ロシアの子供達との交流は、始めのうちはモジモジしていたものの積極的に接してくれるロシアの子供たちと身振り手振りと片言の英語を使ってのコミュニケーションで友達づくりをしていました。

参加した8名の子供たちは、この体験で大きく成長したのではないでしょうか。

新潟県労福協・ハバロフスク定期交流団

## 第10次ロシア訪問事業実施

団員4名・通訳1名がロシア1万キロメートルの旅  
どこの国でも労働組合の果たす役割重要

新潟県労福協とロシア・ハバロフスク地方労働組合団体連合間の交流協定による第10次ロシア訪問団が9月22日から29日にかけてロシア訪問。



一行は、岡田雅彦氏（総合生協専務理事）を団長とした4名と通訳1名で、極東地域からロシア西部まで1万キロメートル以上、時差5時間という広大で歴史・芸術・文化の素晴らしさを知る機会ともなる訪問活動でした。

中でも、アジア的ロシアからヨーロッパ的ロシアに向け建設されたサンクトペテルブルクでは宮殿やロシア芸術の素晴らしさを実感することができました。

ハバロフスク地方労働組合団体連合、モスクワのロシア連邦労働組合連合の幹部との交流では、これまでの交流による意義深さや経済・労働組合の抱える問題など、広範な意見交換が行われました。労働組合が果たす役割の大きさは、どこの国でも変わらないということも確認されました。ロシア側の心温まる対応に感謝し、有意義な交流訪問事業になったことにも感謝します。

**Kurucō** 総合生協の宅配  
はじめませんか？  
クルコのある生活

- ① 普段のお買い物が大変な方…  
 子育て中で子供から目を離せない  
 妊娠中や高齢者で買い物が大変  
 お仕事等で帰宅時間が遅いなど…
- ② 安全で安心な食材を購入したい
- ③ 県内産・国内産の食材を購入したい

お問い合わせ 資料:サンプル請求  
フリーダイヤル 9:00~19:00(土・日除)  
0120-025-261

インターネット  
総合生協 クルコ [検索]  
<http://www.nilgata.coop/>

はたらく人の、  
生活応援バンク **ろうきん**  
それが(ろうきん)の使命だからです。

今こそあなたの  
チカラになりたい

**「ろうきん」は雇用と所得環境の悪化にともない、  
離職された方、家計収入が減少した方の生活を支援します。**

利用中のローン返済でお困りの方は  
ぜひご相談ください。

新潟ろうきん **0120-191-880** (平日9:00~17:00)

中央労福協

## 地方労福協代表者会議で意思統一 底割れ社会の再構築に中央・地方が連携確認



中央労福協が主催して第2回地方労福協会議が8月2日(木)~3日(金)東京にて開催されました。

初日は報告事項として①改正貸金業法の完全施行関係、協同労働による協同組合法関係、③新公益法人制度関係、④司法修習生に対する給与支給関係、⑤国際協同組合年への対応等について、現況と問題点について詳細にわたって報告が行われました。

政策・制度については、①公益法人制度改革に対する今後の対応について、②地方消費者行政の充実・推進に向けて、と題した問題提起が税理士・弁護士からなされました。何れのテーマも専門性・地域性・個別性の高い分野であり各地方・団体毎の判断も問われている内容でした。新潟労福協としては、①の制度改革は、昨年度段階で一般社団法人化しており、解決済み課題ですが、②に関しては、実体的にはこれから取組課題として位置付けて進めなければならない課題と言えます。

第2日目は、パーソナルサポート事業の実践についてNPO法人「ユースポート横浜」の岩永理事長より講演・提起がなされ、質疑も活発に行われました。失業者の生活と就労支援を寄添い型で行う事業で、これまた専門性と粘り強いサポートシステムの構築が求められる新規事業です。既に沖縄県が第1次設置地域として指定を受けて準備に入っている事業です。二つ目の協議テーマは、各県で進められているライフサポートセンター事

業で、新潟からは、行政やNPOなどとの連携活動として、ながおかLSCが展開している「多重債務問題対策ネットワーク」と「心と身体を守るセルフケア」の活動が紹介・報告されました。

中央・各地方労福協が、底割れした経済・雇用問題に正面から挑み、創意工夫しながら事業展開している状況がヒシヒシと感じ取られる有意義な意見交換がなされました。

## 東部ブロック労福協

### 代表者・幹事会合同会議開催

東部ブロック労福協は8月31日(火)長野市内にて代表者・幹事会合同会議を開催。中央労福協、中央労働金庫、全労済から直近の情勢を含めた報告がなされました。

東部ブロック労福協は、中央労福協の下で形成されている機関で、1都10県(東京・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・神奈川・新潟・長野・山梨・静岡)により構成されているブロック協議会です。

当日は、中央報告の後、全地方労福協から活動報告がなされました。ライフサポートセンター事業が大半の地方労福協で展開されている中で、中長期的な運営資金の確保や、人材育成、行政・NPO等との連携に地域差があり、今後の展開拡大では地域毎の創意工夫が運動の成否を分けるのではないかと感じられました。

協議事項では、今後の福祉リーダー塾のあり方と運営の予算措置のあり方についてあらためて検討することとなりました。

当日の午後からは「ブロック事業団体責任者会議」が引き続き開催され、労金・全労済関連事業の当面する課題提起が行われました。



## 勤労者の暮らしをサポート 育成会

育成会は労金会員が設立した組織。県内に働く勤労者とその家族の暮らしに役立つ活動を支援育成することが主な目的です。平成21年度は県内各地で以下の活動が行われました。

- ・文化講演会、福祉施設への助成
- ・ライフプランセミナー(多重債務問題)、住宅セミナー
- ・プロ野球観戦、サッカー観戦ツアー
- ・ゴルフコンペ、ボウリング大会

## 夢咲Clubの活動



- 労働金庫、総合生協、その他団体が行う勤労者福祉事業の利用をはかること。
- 会員の生活向上および相互の親睦をはかること。
- 会員の福祉活動に関する知識の向上をはかること。

会員には四季を通じて情報誌(夢咲club通信)をお届けしています。

育成会と夢咲Clubの事務局は「新潟県ライフサポートセンター内」に移転しました。

連絡先 Tel 025(281)1188

E-mail:ni-lscr@apost.plala.or.jp

県央・柏崎LSC（ライフサポートセンター）

## 設立準備会に向けた地域説明会開催

県LSCは地域LSCの全県展開に向けて、第3次設置地域（最終次）である柏崎と県央での準備の一環として、7月21日（水）に該当の連合地協と意見交換を行いました。その結果、それぞれの地域事情を組み込んだ作業手順を尊重して進めていくこととなりました。

9月28日（火）連合柏崎地協事務局にて、地協幹事会役員とアドバイザー、労働金庫、総合生協から参加いただき、地域LSCの組織・運動の概要について県LSCより説明が行われました。地域からの質問としては、①相談業務が多くなると地域で対応がやりきれるだろうか？、②議長・事務局長を中心として運営してきた地協だが、統一地方選対応のために両方が交代することとなり、LSCの準備開始時期は検討の必要あり、等でした。現在の各地域LSCの現況説明と、地域事情を考慮して時期を調整する事となりました。

10月6日（水）には県央（三条市）で、連合県央地協四役、労働金庫、総合生協から出席いただき、柏崎同様の説明がなされ、意見交換が行われました。予定される労金関連2事業（育成会、夢咲Club）の地域展開、運動の中心となる連合県央地協の活動計画と整合性を図りながら準備作業を行うこととなりました。

県ライフサポートセンター

## 地域LSC再編・コーディネーター研修

既存LSCのコア・サテライト移行と  
第3次（最終）設置地域での説明会開始

地域LSC再編（コア・サテライトに役割分担整理）の切替期を間近に控えた9月10日（金）、コーディネーター研修会が開催されました。

会議では各地域LSCから活動報告がなされた後、経理処理における留意点、改善点に関する再周知が行われました。限られた財源の中で、勤労県民生活の下支えを担う意義ある活動体としての「ライフサポートセンター」の役割の再認識も含めた意見交換会となりました。

10月1日から、各地域LSCはコアとサテライトという役割分担の下で活動が開始され、翌2日（土）には地域LSC代表者会議で意思統一が図られました。

各地域LSCやサテライトとして地域への展開を強めるために、相談事業の強化と共に、一歩踏み出してライフプランセミナーなどの「生きがいづくり事業」などの強化も図っていくことが確認されたところです。

## 2010年度ライフプランセミナー企画

新潟地区労福協（他、後援団体）

家族で地域でみんなで詐欺対策 11月26日（金）

佐渡地区ライフプランセミナー実行委員会

食の安全安心・健康な食生活 11月27日（土）

連合県央地協・労金・生協（他、後援団体）

介護保険について 11月16日（月）～19日（木）の間

長岡地区労福協・長岡市勤労者SC（他、後援団体）

多重債務に陥らないために 10月29日（金）

連合十日町支部・LSC（他、後援団体）

自殺予防対策など 10月～11月

柏崎地区労福協・柏崎市福祉保健部

心の健康 10月1日（金）

上越地域

金融問題について 11月～12月

## 当面の主な活動予定

10月7日（木）～8日（金）

中央労福協・地方労福協会議（東京）

10月15日（金）東部B福祉リーダー塾修了式（静岡）

10月18日（月）～22日（金）

韓国定期交流訪問団訪韓（韓国）

10月28日（木）～29日（金）

東部ブロック第179回幹事会（神奈川）

11月20日（土）～24日（水）

友好の旅（カンボジア）

世界遺産アンコール遺跡群探訪5日間

11月25日（木）～27日（土）

東部ブロック第180回幹事会（栃木）

役職員研修会

12月7日（火）県LSC運営委員会（新潟市）

コーディネーター研修会（新潟市）

コーディネーター・運営委員会合同

意見交換会・交流会

労働金庫から生活資金や住宅資金を借り入れる際の保証人となる

## 勤労者のための信用保証機関です。

【保証引受の実績】

（平成22年3月末現在）

保証引受の内容	保証引受残高（千円）
無担保ローン	8,130,572
住宅ローン	97,358,881
合 計	105,489,454



〒951-8113 新潟市中央区寄居町332番地38

財團法人 新潟県労働者信用基金協会

期間 2010年11月12日(金)～2011年4月15日(金)

湯ったり

## 忘・新年会はおまかせ!!

# 宴会プラン

8,190円～19,950円

新潟県協定44施設/群馬県協定21施設

### ポイント

1. 感謝デーなら500円引き
2. 10名様以上のお客様にはカラオケ無料です
3. 15名様以上なら、1名様宿泊無料
4. コーヒー券お一人1枚サービス
5. 抽選で旅行引換券が当たる
6. お飲み物交換OK

\*上記ポイントには条件がありますので詳しくは専用パンフレットをご覧ください

### おすすめコース

プラン	コース	かがやき	味覚	はなやき	飲み放題	特選	昼宴会
	曜日	鍋料理+9品 ビール1本+酒2本	施設の おすすめ味覚料理	鍋料理+11品 ビール1本+酒2本	鍋料理+9品 (2時間飲み放題)	施設おすすめの お部屋と特選料理	お料理 酒1本
忘年会プラン	月～木	9,240	10,500	11,550	11,550	15,750	5,000
	金	11,340	12,600	13,650	13,650	17,850	
	土・休前日	13,440	14,700	15,750	15,750	19,950	6,000
	日・休日	10,290	11,550	12,600	12,600	16,800	
	宿泊を伴わない日帰り	6,500	7,500	8,500	8,500	11,000	—
新年会プラン	月～木	8,190	9,450	10,500	10,500	14,700	5,000
	金	10,290	11,550	12,600	12,600	16,800	
	土・休前日	12,390	13,650	14,700	14,700	18,900	6,000
	日・休日	8,190	9,450	10,500	10,500	14,700	
	宿泊を伴わない日帰り	6,500	7,500	8,500	8,500	11,000	—

◇予約につきましては、最寄のコープ・トラベルセンターまでお申込みください。

コープ・トラベルセンター

新潟営業所 025-245-8589

長岡営業所 0258-46-7707

### カラスの勝手?

●今、「弱・弱ビジネス」の一分野でボロ儲けしている商売が社会問題化している。●派遣労働者、精神病患者、生活保護者、無収入高齢者などがアパート入居時や就職採用時に普通に求められる「保証人」だが、訳ありの人たちの保証人になってくれる者がいなくて苦労しているケースが多発。この苦労人をターゲットにインターネットで登録会員（例えば入会金5万円+登録期間月会費1万円）募集。同時にインターネットで保証人会員（例えば1件契約時に7万円+保証期間に年1万円）を募集。●見ず知らずの訳あり人の保証人を買って出る者などいる訳無いと思ったら大間違。サラ金地獄真っ只中の主婦などが「一時金欲しさ」と「あなたの名前を借りるだけ。万一保証問題が発生しても当社が責任を持って対処。信用第一の企業です。」という言葉巧みな話術で嵌ってしまう。この保証人は、登録人がトラブル発生するまでは何事もない。家計は火の車だから、この旨過ぎる経験すると何件でも「保証人」を引受けれる。●ある日、突然、裁判所から「連帯保証人」として出廷の通知が送付される。会社に電話しても誰も出ない。ここから予想もしない（いや、予想通りの）本格的な生活破壊、家庭崩壊が始まる事も珍しくないという。●今、被害者集団訴訟の準備が進められている某会社の社長にNHKがインタビュー。後ろ姿で声も変えてあったが、社長は「ニーズが高い必要悪だ。派遣労働者が保証人がなく就職もできず、アパートにも入れない方がいいのか。助かって人生再生している者もいるんだ。」とも。この会社の保証人探し登録は現在4万3千人。「保証人探し」の申込があり次第、次々と紹介セットに取り組んでいる。ちなみに、この会社は一人も社員がいない社長単独会社。●この「保証人紹介会社」なる「弱・弱ビジネス」を統括する法律や担当行政機関も定まっていない。苦情があれば消費生活センターなどが対応しているが、会社は紹介だけで法的な保証契約の当事者にはなっていないので解決困難が現実のよう。●弱者と弱者を結ばせて加害者と被害者となっていくような商売が「必要な悪」か？登録数の半分に満たない保証人数との差が、この商売人のボロ儲けの原資。ジャーン。

### 一般社団法人新潟県労働者福祉協議会を構成する団体紹介

日本労働組合総連合会新潟県連合会（連合新潟）、新潟県労働金庫、新潟県総合生活協同組合、財新潟県労働者信用基金協会、財新潟県勤労者福祉厚生財団、株コーポサービス、連合新潟高齢者協議会